

第 7 次徳島県保健医療計画〈中間見直し版〉(素案)に関する市町村・関係団体意見聴取 結果一覧

○意見聴取先： 24 市町村、 13 消防本部、 5 関係団体 (県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、県看護協会、県保険者協議会)

意見聴取先		意見の内容	県の考え方
市町村	美波町	1 交通事情 (P43) 鉄道を記載していますが、「特急は朝の上り、夜の下りの往復 1 便のみとなり、阿南以南の日中は、2 時間おきのダイヤとなり、移動時間とともに、鉄道利用が不便となっている。」	今回の中間見直しでは、在宅医療、5 疾病、5 事業及び感染症対策に係る部分を中心に見直しを行うこととしております。 御意見につきましては、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。
		2 救急医療 2 次救急医療を受け持っていますが、平日日勤帯は可能ですが、時間外は「適切な医療」は、やや困難なのが実情です。	御意見については、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。
		3 災害医療 民間の NGO、アムダとの連携も記載いただけないかと思えます。	認定特定非営利活動法人 AMDA (アムダ) は、本県が被災した際等の重要な支援元であり、「2 災害医療の提供 (11) 医療救護体制の整備」(P238) の中で、記載しております。 新型コロナウイルス感染症の状況にも配慮しながらとなりますが、今後とも、訓練等を通じ、連携をより有用なものとしていきたいです。
		4 へき地医療体制 へき地での病欠などの時の代診 (バックアップ体制) の充実を望みます。	御意見については、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。
		5 在宅医療 推進の必要があり、医師会との連携が大事と思えます。	御意見については、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。

意見聴取先		意見の内容	県の考え方
関係団体	徳島県医師会	<p>新型コロナウイルス感染症流行時において、有床診療所が急性期病院後方支援（症状軽快者の受け入れ、急性期病院の負担を減らす手術等の専門医療）を行うために、以下の補助金を要望いたします。</p> <p>(1) COVID-19 PCR検査装置 (2) 病室陰圧発生装置 (3) 空間除菌装置</p> <p>新型コロナウイルス感染症は、近年の事例から考えると数年ごとに繰り返す公算が大きく、これらの補助金は恒常的な新型コロナウイルス感染症対策に有床診療所が参入することを可能にできるものと考えられます。</p>	御意見につきましては、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。
	徳島県保険者協議会	<p>1 感染症対策（新型コロナウイルス感染症対策）について</p> <p>素案の概要で主な追加項目として（4）感染症対策（新型コロナウイルス感染症対策）が7項目列挙されているが、いずれもこの2年間のコロナ感染拡大時の分析、反省が示されていない。今後の感染拡大を防ぐためにも、この2年間の経験を生かすために、分析・反省が早急に必要ではないかと考えます。</p> <p>（P318）喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症対策について、今回の見直しの中で追加されているが、最も急がれる医療提供体制の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症から回復した後、引き続き入院管理が必要な患者を受け入れる「後方支援病院」を確保する必要があるとなっているが、今後予想される感染拡大も踏まえ、何時までに何床確保していくのか具体的な数値目標を織り込んでどうか。 ・宿泊療養施設も同様（過去ピーク時の利用状況を検証した上で検討）。 ・自宅療養を想定した訪問診療等の体制整備が必要。 ・コロナ禍においても安心して出産できる周産期医療体制については、早急に整備し、妊産婦に広く広報していく必要がある。 <p>2 地域医療構想について</p> <p>「いつでもどこでも等しく医療サービスが受けられる」理念はいいと思いますが、地域医療構想で、公立病院、公的病院の統合廃止が進められています。</p> <p>新型コロナで、医療供給体制のひっ迫が言われており、効率最優先で医療体制の余力を削ってきたことが、大きな原因とも言われています。感染症対策の強化を進めるなら、病床削減は見直すべきだと思います。</p> <p>地域に1病院1診療所しかない自治体もあり、そこでの統廃合は、理念に反すると思います。地域の医療機関の閉院も憂慮しています。</p> <p>地域の実情も含め、住民の健康と命を守るため、国にもしっかり提言してほしい。</p> <p>（P50）4行目：[病床の削減を目指すものではありません] → [医療機関の統合再編や病床の削減を目指すものではありません]に。〈令和元年9月、厚労省が公表した時点においては、「統合再編を検討すべき公的病院」の位置付けであった。令和3年12月には「都道府県に対し、公的・公立病院だけでなく、民間医療機関も含めた対応方針を…」と柔軟性を持たせた経緯がある。「医療機関の統合再編」を加えていただきたい。〉</p>	<p>本県の新型コロナウイルス感染症対策につきましては、市長会や町村会、公立公的病院の病院長、県医師会、県看護協会などの関係機関を構成員とする「徳島県新型コロナウイルス感染症対策協議会」において、協議しております。</p> <p>令和3年11月には、同協議会の協議を経て、「徳島県保健・医療提供体制確保計画」を策定いたしました。</p> <p>今後とも、関係機関と連携の上、必要な医療提供体制の確保について検討を進めます。</p>
			<p>今後とも、国に対し、地域医療構想の推進に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策の経験を踏まえ、地域に与える影響を考慮しつつ、地方とも十分に協議しながら進めるよう、提言して参ります。</p> <p>なお、今回の中間見直しでは、在宅医療、5疾病、5事業及び感染症対策に係る部分を中心に見直しを行うこととしております。</p> <p>御意見につきましては、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。</p>

意見聴取先	意見の内容	県の考え方
関係団体 徳島県保険者協議会	<p>3 へき地医療体制の整備について (P262) へき地における医療提供体制：県地域医療構想の対応方針を令和4、5年度中に策定するよう国から求められている。素案（中間見直し版）でも県地域医療構想の方向性を記載する必要があるのではないかと。P49に記載はあるが、へき地における医療提供体制とは強い関係性があると思われる。</p>	<p>今回の中間見直しでは、在宅医療、5疾病、5事業及び感染症対策に係る部分を中心に見直しを行うこととしております。 御意見につきましては、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。</p>
	<p>4 安全な医療の提供について (P286) 安全な医療の提供：後発医薬品の安定供給及び製造管理並びに品質管理について、県薬務課による後発医薬品製造会社への立ち入り調査がなされていると認識しています。安全な医療提供には欠かせない事項と思われる。P341に記載がありますが、こちらにも必要ではないでしょうか。</p>	<p>今回の中間見直しでは、在宅医療、5疾病、5事業及び感染症対策に係る部分を中心に見直しを行うこととしております。 御意見につきましては、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。</p>
	<p>5 母子保健対策について (P302) ②生涯を通じた女性の健康支援：不妊治療の記載について。国の方針により不妊治療の保険適用が拡大される見込みとなっています。せめて国の方針は記載してもよいのではないのでしょうか。 (P302) ③育児不安の軽減と…：病児保育を担う医療機関の記載が必要ではないでしょうか。</p>	<p>今回の中間見直しでは、在宅医療、5疾病、5事業及び感染症対策に係る部分を中心に見直しを行うこととしております。 御意見につきましては、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。</p>
	<p>6 内容追加、文言修正・確認等について (P4)「平成30年（2018年）4月1日から令和5年（2024年）3月31日までの6年間とします。」とありますが、「令和6年」の間違いではないでしょうか。</p> <p>(P73) 4行目：[住まい・医療・介護・予防・生活支援] → [住まい・医療・介護・福祉・予防・生活支援]に。〈福祉サービスも必須と思われます〉</p>	<p>(P4) 御意見のとおり、該当箇所を次のとおり修正しました。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【該当箇所】 第4 計画の期間 平成30年（2018年）4月1日から令和6年（2024）3月31日までの6年間とします。</p> </div> <p>(P73) 今回の中間見直しでは、在宅医療、5疾病、5事業及び感染症対策に係る部分を中心に見直しを行うこととしております。 御意見につきましては、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。</p>

意見聴取先	意見の内容	県の考え方
関係団体 徳島県保険者協議会	<p>(P93) 下から5行目：HPVワクチンは、令和3年11月26日、厚労省が積極的勧奨再開通知を発出しています。見直しが令和3年12月であれば最新の情報に改める必要があると思われます。</p> <p>(P314) 「新型コロナウイルス感染症」の文言ですが、正式な名称である「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)」の文言を一度は記載すべきではないでしょうか。</p>	<p>(P93) 御意見のとおり、該当箇所に次のとおり追記しました。</p> <div data-bbox="1532 309 2051 1027" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【該当箇所】</p> <p>3 がんの予防 (略)</p> <p>さらに、子宮頸がんの発がんに関連するヒトパピローマウイルス（以下HPVという）のワクチンの接種については、<u>令和3年11月12日の第72回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和3年度第22回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）において、令和4年4月から、積極的な接種勧奨の再開とキャッチアップ接種（積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方への接種）の実施が決まりました。</u> <u>これを受けて、本県においては、HPVワクチンの有効性や安全性に関する効果的な広報のあり方や推進体制を検討するため、令和3年12月にHPVワクチン接種推進協議会を設置するとともに、令和4年1月からは、全国に先駆け、キャッチアップ接種を開始するなど、HPVワクチンの接種を積極的に推進していきます。</u></p> </div> <p>(P314) 御意見のとおり、「新型コロナウイルス感染症」の文言が初めて出てくる箇所で、正式名称を記載しました。</p> <div data-bbox="1532 1171 2051 1342" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【該当箇所】</p> <p>7 結核・感染症対策 (1)基本的な考え方 (略) ②新型コロナウイルス感染症 <u>(COVID-19)</u></p> </div>

意見聴取先		意見の内容	県の考え方
関係団体	徳島県保険者協議会	<p>(P159～)「精神疾患の医療体制」において、認知症が精神疾患というのは何となく違和感があり、「精神・神経疾患」の方が良いと思いました。 ただ、この文言がICD-11に沿った判断であれば了承いたします。</p> <p>(P341) ⑥：ジェネリック医薬品適正使用協議会の議論等、記載は必要ないでしょうか。</p> <p>(P350) (1) 基本的な考え方：令和3年10月、運用開始されたマイナポータル事業について記載が必要と思われます。</p>	<p>(P159～) 国の通知である、平成29年3月31日医政地発0331第3号「疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について」に基づき整理させていただいており、現状の表現のままさせていただきます。</p> <p>(P341) (P350) 今回の中間見直しでは、在宅医療、5疾病、5事業及び感染症対策に係る部分を中心に見直しを行うこととしております。 御意見につきましては、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。</p>

第7次徳島県保健医療計画〈中間見直し版〉(素案)に関するパブリックコメント結果一覧

○募集期間：令和3年12月17日～令和4年1月17日

○意見件数：12件（3名）

No	意見の内容	意見に対する県の考え方
1	過酷な状況でなかなか手もいないのではと思いますので、救命救急医の育成と確保に積極的な支援をお願いします。	御意見については、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。
2	「業務継続計画」と「BCP」の表現が混在しているので、統一もしくは列記してはどうかと思いました。	御意見のとおり、「業務継続計画（BCP）」に統一させていただきました。
3	在宅酸素療法患者への災害時の支援は検討しているのでしょうか。大きな災害が起きた時には、停電となり機械が使えなくなってしまうので大変不安に感じています。	<p>本県といたしましても、災害時の停電下等における在宅酸素療法患者の方への治療継続は重要な課題と認識しており、これまでに県、医療関係者、酸素取扱業者等が出席する会議の開催により、支援体制の構築に向けた検討を行ってきました。</p> <p>今後の取組みと致しまして、電源が整備され、災害時に在宅酸素療法患者の方を受け入れることのできる避難所、医療機関の確保を目指していきます。</p>
4	DMATやDPATなど、これまでも他県の災害で支援をしてきたと思いますが、今後いつ徳島でも災害が起きてもおかしくないので、積極的に支援を行い経験を積むと同時に課題が見つければ修正して災害に備えて欲しいと思いますし、他の県との連携についてもどんどん強化してほしいと思います。	<p>災害はいつどこで発生するとも限らず、日頃からの十分な対策が必要となり、DMAT、DPATの技能向上につきましても、重要な課題となっております。</p> <p>こうしたことを踏まえ、災害時に県外での支援活動等に参加された際は、活動報告会等を開催の上、知見を他の隊員にも還元いただいております。</p> <p>また、全国的組織でもあるため、研修、会議等の集まりの場を活用し、情報の共有を図ると共に、他自治体の先進的事例等についても積極的に導入を進めております。</p> <p>他にも、政府主催の訓練や、各ブロックでの合同訓練への参加等により、全国、近隣自治体とのチーム連携にも努めております。</p>
5	今後人口減少が進んでいく中で医療体制を維持していくのは困難になるのではと感じました。地域枠のさらなる拡大や無医地区の解消に向けた取組みなどを進めてください。	御意見については、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。なお、医療計画の一部として、「徳島県医師確保計画」を策定しておりますので、こちらも御参照願います。
6	徳島県が徳島県鳴門病院を徳島県立鳴門病院へと組織改革及び組織改編を行う。	御意見については、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。

No	意見の内容	意見に対する県の考え方
7	徳島県が関西広域連合の広域医療分野を担当していることを鑑みて、徳島県と兵庫県と連携して徳島県鳴門病院と兵庫県立淡路医療センターとの広域医療連携を行う。	地方独立行政法人徳島県鳴門病院は、県北部をはじめ、香川県東部や兵庫県淡路島地域の政策医療を担い、地域の中核的かつ急性期病院として重要な役割を果たしていることから、今後とも、地方独立行政法人の特徴である自主性や効率性を十分に発揮するとともに、地域の医療機関との連携を推進し、地域の中核病院として更なる公的役割を担って参ります。
8	徳島県が香川県と連携して、徳島県鳴門病院と香川県立白鳥病病院との広域医療連携を行う。	
9	徳島県が徳島県鳴門病院を「地域がん診療連携拠点病院」に認定を行う。	徳島県鳴門病院は、現在、地域がん診療連携推進病院として、徳島県が指定する地域のがん診療の中核的な役割を担っており、今後も引き続き、がん診療の均てん化を推進して参ります。
10	徳島県が徳島県医師会、徳島県歯科医師会、徳島県薬剤師会、徳島県看護師会等と一体となって、在宅療養者に対して訪問診療、訪問薬剤管理指導、訪問看護、訪問介護などのきめの細かい地域包括医療の充実を行う。	御意見については、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。
11	<p>新型コロナを通して、病院の役割と保健所の機能の体制が整備されていることの必要性が問われたと思います。</p> <p>新型コロナ対応を教訓として、地域医療を守る公立公的病院の充実に取り組んでほしいです。</p>	<p>公立公的病院においては、新型コロナウイルス感染拡大初期段階から、「検査体制の確立」に貢献するとともに、「感染者の入院治療」や「ワクチン接種」など、最前線で重要な役割を果たしております。</p> <p>今後、徳島県地域医療構想を進める上でも、こうした公立公的病院の役割の重要性を踏まえ、議論するとともに、新型コロナウイルス感染症への対応で明らかとなった課題を踏まえ、危機事象にも対応可能な「医療提供体制」をしっかりと担保できるよう努めて参ります。</p>
12	いつでもどこでも安心して医療を受けることができ、住み続けられる徳島県となるよう、高齢者社会における地域医療の提供体制を整備してほしいです。	御意見については、今後の施策を進める上で参考とさせていただきます。